

令和 6 年度 (2024 年度)

論文

Fudeyasu K, Kamiya S, Taito S, Nakashima U, Asaeda M, Kato T, Toyota Y, Kitano H, Hinata N, Ohno H, Mikami Y. Circulatory characteristics of early mobilization after surgery for bilateral pheochromocytoma: A case report. *Journal of Medical Case Reports*. 2024, 18(1), 529.

Yoshikawa K, Nakamori M, Ushio K, Toko M, Yamada H, Nishikawa Y, Fukuoka T, Maruyama H, Mikami Y. Analysis of the suprahyoid muscles during tongue elevation: High-density surface electromyography as a novel tool for swallowing-related muscle assessment. *Journal of Oral Rehabilitation*. 2024, 51;9, 1872–1880.

Shimada N, Shimada M, Toriyama M, Ishikawa M, Hirata K, Kono Y, Ushio K, Mikami Y, Adachi N. Functional electrostimulation therapy for vastus medialis decreases the varus thrust during gait. *Journal of Physical Therapy Science*. 2024, 36;4, 190–194.

Fudeyasu K, Ushio K, Nomura T, Kawae T, Iwaki D, Nakashima Y, Nagao A, Hiramatsu A, Murakami E, Oka S, Mikami Y. Advanced liver fibrosis is associated with decreased gait speed in older patients with chronic liver disease. *Scientific Reports*. 2024, 14(1), 6809.

Shiota S, Orita N, Tsubakita Y, Ichimoto M, Shimada N, Goto N, Hirota T, Taito S, Hirata K, Mikami Y. Development and implementation of a rehabilitation triage algorithm for disasters in the subacute phase: an experience from the 2024 Noto peninsula earthquake. *Frontiers in Disaster and Emergency Medicine*. 2024, 2.

Hirai T, Kamide N, Shigeta K. Sex differences in the association of physical functions with hospitalization and mortality events among community-dwelling older adults with disabilities. *Geriatric Nursing*. 2024, 59, 296–300.

Iwamoto Y, Kawakami W, Takeuchi R, Takeuchi Y, Ishii Y, Ishikawa M, Adachi N, Takahashi M. Effect of lateral wedge length on knee adduction moment reduction mechanics during gait. *Prosthetics and Orthotics International*. 2024, 48(6), 700–705.

Matsumoto A, Ushio K, Kimura H, Tomioka S, Sasada S, Asaeda M, Nakashima Y, Fukuhara F, Mikami Y. Database study of risk factors for breast cancer-related lymphedema: a statistical analysis of 2359 cases over 10 years. *Surgery Today*. 2024, Online ahead of print.

Asaeda M, Onishi T, Ito H, Miyahara S, Mikami Y. Reliability and validity of knee valgus angle calculation at single-leg drop landing by posture estimation using machine learning. *Heliyon*. 2024, 10;17, e36338.

Asaeda M, Hirata K, Ohnishi T, Ito H, Miyahara S, Fukuhara K, Nakashima Y, Iwamoto Y, Ushio K, Mikami Y, Adachi N. Time course of biomechanics during jump landing before and after two different fatigue tasks. *Asia-Pacific Journal of Sports Medicine, Arthroscopy, Rehabilitation and Technology (AP-SMART)*. 2024, 16;37, 40–46.

Asaeda M, Hirata K, Ohnishi T, Ito H, Miyahara S, Mikami Y. Differences in lower-limb biomechanics during single-leg landing considering two peripheral fatigue tasks. *PLoS One*. 2024, 19(4), e0297910.

講演

Kosuke Toyota. ISPRM2024. ISPRM2024. オーストラリア、シドニー. 2024.

Hajime Tanaka. ISPRM2024. ISPRM2024. オーストラリア、シドニー. 2024.

塩田繁人. 精神障害領域における ICF に基づく作業療法. 第 37 回静岡県作業療法学会. 静岡市. 2024.

福原幸樹、幸田剣、浅枝諒、三上幸夫. 暑熱環境運動中の下肢切断者の発汗反応. 第 89 回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会. 和歌山県西牟婁郡. 2024.

伊藤創、鳥山実、平田和彦、牛尾会、生田祥也、三上幸夫. 高校野球選手の足関節捻挫既往と母趾外転筋の筋断面積との関連. 足の構造と機能研究会学術集会. 札幌市. 2024.

Yoshitaka Iwamoto, Kaho Yamamoto, Syonosuke Mizutani, Kazuhiko Hirata, Kosuke Toyota, Kai Ushio, Makoto Takahashi, Yukio Mikami. The Effect of walking with wider step width on

external hip adduction moment impulse in patients with hip osteoarthritis. ISPRM2024, オーストラリア、シドニー、2024.

三上幸夫、生活期リハビリテーションの課題と標準化に向けた取り組み、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

牛尾会、パラスポーツ（障がい者スポーツ）におけるメディカルチェックと安全管理、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

松本彰紘、三上幸夫、手術後の早期離床・リハビリテーション加算導入は誤嚥性肺炎発症に影響するか、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

石井良昌、牛尾会、上田健人、栗原佳穂、益田耕行、三上幸夫、居住環境の違いと身体成分組成に関する検討、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

豊田康介、牛尾会、木曾紗也香、永金周臣、椿田悠馬、三上幸夫、広島大学病院における疾患別リハビリテーションの実態調査、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

椿田悠馬、牛尾会、三上幸夫、高齢者に対する AI 画像解析アプリを用いたロコモ度テストの妥当性検証、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

樽田美穂、松岡見咲、牛尾会、三上幸夫、小児血友病患者のスポーツ活動状況と出血リスクの調査、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

岡祐一郎、折田直哉、平田和彦、三上幸夫、医療保険適用下で神経・筋難病患者に対する生体信号反応式運動機能改善装置による治療の長期成績、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

永金周臣、松本彰紘、牛尾会、三上幸夫、AI 技術を用いた 3D プリンター義足の臨床試験 in インドネシア、第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都渋谷区、2024.

田中肇、松本彰紘、牛尾会、三上幸夫. 自動音声認識システムおよび Sentence BERT を用いた発話明瞭度の定量的スコア. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

笹山裕貴、牛尾会、三上幸夫. 経費的酸素飽和度による Aerobic Threshold 算出方法と妥当性. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

荒木武弥、三上幸夫. 介護保険の生活期リハビリテーション手法に関するアンケート調査. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

木曾紗也香、三上幸夫. 生活期リハビリテーションにおける訓練手法の全国アンケート調査研究. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

平田和彦、島田雅史、牛尾会、三上幸夫. マーカレスモーションキャプチャーによる運動計測に基づく機械学習を用いた FIM 運動スコアの推定. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

島田雅史、平田和彦、牛尾会、三上幸夫. 医療保険適用下での筋ジストロフィー患者に対する短期的な生体信号反応式運動機能改善装置使用による治療効果の検証. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

前田久、平田和彦、島田雅史、牛尾会、三上幸夫. 食道がん患者の周術期における身体機能および健康関連 QoL の変化. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

伊藤創、鳥山実、平田和彦、牛尾会、生田祥也、三上幸夫. ジュニアアスリートのシャトルラン回数に関連する身体的要因. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

諸岡峻、中川慧、岩本義隆、平田和彦、三上幸夫、高橋真. 理学療法士における歩行練習支援ロボットの使用状況と意識に関するアンケート調査. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

村瀬瑞希、市本将也、平田和彦、牛尾会、三上幸夫. COVID-19 高齢患者における入院関連機能障害に関連する因子の検討. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

井上健太、村瀬瑞希、平田和彦、三上幸夫. 高齢心不全入院患者の再入院に関する因子の検討. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

市本将也、平田和彦、牛尾会、三上幸夫. 失語症の回復に対側半球が関与していたことが示唆された脳腫瘍の 1 例. 第 61 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京都渋谷区. 2024.

中原和音、市本将也、吉川浩平、平田和彦、土石川佳世、三上幸夫. 後天性血友病 A 患者に対する摂食嚥下訓練の経験. 第 25 回日本言語聴覚学会. 神戸市. 2024.

後藤直哉、塩田繁人、廣田智弘、児玉智香、筆保健一、平田和彦、三上幸夫. 当院レジデント制度における地域研修の満足度調査. 第 46 回国立大学リハビリテーション療法士学術大会. 弘前市. 2024.

平田和彦、鋤崎利貴、江草典政、武村啓住、伊藤義広. 国立大学病院におけるレジデント教育体制レジデント実施施設を対象としたアンケート調査. 第 46 回国立大学リハビリテーション療法士学術大会. 弘前市. 2024.

塩田繁人、平田和彦、三上幸夫. 臨床の立場から～リハビリテーション治療の臨床実践の標準化に向けて～. 第 46 回国立大学リハビリテーション療法士学術大会. 弘前市. 2024.

岡本佳奈、田中肇、塚原一樹、三上幸夫. NMOSD 患者に対してリハビリテーション治療と新規薬物療法を行った一例. 第 56 回中国四国リハビリテーション医学研究. 松江. 2024.

田中肇、山本雄大、益田耕行、岡本佳奈、塚原一樹、三上幸夫. 機械学習による書字機能の定量的スコアリング手法開発. 第 56 回中国四国リハビリテーション医学研究. 松江市. 2024.

井関裕道、筆保健一、對東俊介、中島勇樹、平田和彦、三上幸夫. 外科的治療後に離床時

の循環動態を評価した両側副腎褐色細胞腫の一例. 第 56 回中国四国リハビリテーション医学研究会. 松江市. 2024.

塚原一樹、岡本佳奈、田中肇、岩城大介、三上幸夫. 成人術後血友病性関節症に対してリハビリテーション治療を導入した 1 例. 第 56 回中国四国リハビリテーション医学研究. 松江市. 2024.

三尾直樹、河野愛史、平井智也、平田和彦、高崎泰一、高橋信也、三上幸夫. stanfordA 型急性大動脈解離術後患者の術後 6 ヶ月の骨格筋量の経過とその回復に影響を及ぼす要因. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 神戸市. 2024.

平井智也、河野愛史、三尾直樹、平田和彦、高橋信也、三上幸夫. StanfordA 型急性大動脈解離術後患者における大腰筋面積と術後腎機能との関連. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 神戸市. 2024.

矢吹晃輝、馬屋原康高、廣江健人. 低強度運動プログラム開発のための基礎的研究～フレイル・サルコペニアを合併する高齢心不全患者への導入を目指して～. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 神戸市. 2024.

河野愛史、三尾直樹、對東俊介、筆保健一、廣田智弘、呉晟名、高橋信也、三上幸夫. ICUMobilityScale は StanfordA 型急性大動脈解離術後患者の自宅退院を予測可能か?. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 神戸市. 2024.

塩田繁人. 重症心不全患者の社会復帰と就労支援. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 神戸市. 2024.

平井智也、三尾直樹、金井香菜、平田和彦、植田祐介、三上幸夫. 包括的心臓リハビリテーションが有用であったがん治療関連心機能障害患者の一例. 第 7 回日本腫瘍循環器学会学術集会. 姫路市. 2024.

福原幸樹. パラアスリートの体温調節反応 - 熱中症を防ぐ -. 第 37 回教育研究大会・教育研修会. 広島市. 2024.

吉川浩平、中森正博、福岡達之、三上幸夫. 舌抵抗運動における舌骨上筋群の筋活動分布パターンの年齢比較. 第 30 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会. 福岡市. 2024.

鳥山実、生田祥也、伊藤創、福原幸樹、平田和彦、牛尾会、中佐智幸、三上幸夫、安達伸生. 機能的足関節不安定性を有するジュニアアスリートの身体的特徴. 日本スポーツ整形外科学会 2024. 東京都. 2024.

澤望里、野原卓也、塩田繁人、窪優子、平田和彦、金田美里、増田慶一. 自殺企図により多発骨折を呈した双極性障害患者の急性期精神科作業療法：症例報告. 第 4 回日本うつ病作業療法研究会学術大会. 三原市. 2024.

中島勇樹、岩城大介、河江敏広、對東俊介、三上幸夫. 2 型糖尿病患者の下肢筋力に糖尿病性神経障害が与える影響—システマティックレビューおよびメタ解析のプロトコル. 第 10 回日本糖尿病理学療法学会学術大会. 広島市. 2024.

福原幸樹、牛尾会、岩城大介、中島勇樹、三上幸夫. 経皮的動脈血酸素飽和度 (SpO₂) を用いた無酸素性作業閾値の測定～糖尿病 1 症例報告～. 第 10 回日本糖尿病理学療法学会学術大会. 広島市. 2024.

楠田賢斗、松原誠仁、野口大助、桑原萌、濱崎寛臣、三輪俊博、前田徹、中西俊人、二宮省悟、本田啓太. 深度センサを用いたマーカーレス 3 次元動作解析に基づく定量的歩行評価の検者内信頼性の検証. 第 22 回日本神経理学療法学会学術大会. 福岡市. 2024.

三上幸夫. 生活期リハビリテーション診療における訓練コードの適切性の検証. 第 8 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

松岡見咲、三上幸夫. 当院における訪問リハビリテーションの実態調査 第 8 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

荒木武弥、浅枝諒、三上幸夫. 介護保険を利用した通所リハビリテーションにおける有酸素運動の効果—ランダム化比較試験による検討—. 第 8 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

益田耕行、西田康朗、牛尾会、三上幸夫. 過量服薬により四肢コンパートメント症候群となり3肢切断に至った1例. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会岡山市. 2024.

櫛谷聡美. 脳梗塞により失語を呈した後期バイリンガル患者の1例. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

浅枝諒、牛尾会、三上幸夫. 肺がん切除術後翌日の歩行距離と術前後身体機能および在院日数との関連. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

塩田繁人、廣田智弘、三尾直樹、金井香菜、平田和彦、牛尾会、三上幸夫. 脳梗塞と心疾患の重複障害を呈した症例に対する外来リハビリテーションにおける就労支援：症例報告. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

松木田英莉、塩田繁人、村瀬瑞希、後藤直哉、對東俊介、平田和彦、牛尾会、三上幸夫. 気管切開に至った頸髄損傷患者に対する急性期における意思伝達手段の検討：15例の症例集積研究. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 岡山市. 2024.

Shigehito Shiota Objective assessment of activities of daily livings and instrumental activities of daily livings using PhysioFlow. APOTC 2024. 札幌市. 2024.

後藤直哉、塩田繁人、四宮陸雄、林悠太、三上幸夫. 手掌の急性放射線熱傷に対して作業療法を行った2例. 第58回日本作業療法学会. 札幌市. 2024.

村瀬瑞希、塩田繁人、後藤直哉、牛尾会、三上幸夫. 要介護認定をもつCOVID-19患者に対する作業療法内容の調査. 第58回日本作業療法学会. 札幌市. 2024.

井上健太、村瀬瑞希、塩田繁人、平田和彦、三上幸夫. 高齢心不全入院患者の再入院に関する因子の検討-ケースコントロール研究-. 第58回日本作業療法学会. 札幌市. 2024.

中川理紗子、後藤直哉、山根直哉、塩田繁人、三上幸夫. 脳腫瘍患者の復職を困難にする要因の検討：ケースコントロール研究. 第58回日本作業療法学会. 札幌市. 2024.

Yukio Mikami. Locomo. The 23rd Annual Scientific Meeting of Indonesian Physical Medicine and Rehabilitation Association. インドネシア. 2024.

Yukio Mikami. Disaster Rehabilitation. The 23rd Annual Scientific Meeting of Indonesian Physical Medicine and Rehabilitation Association. インドネシア. 2024.

Makoto Asaeda, Akihiro Matsumoto, Yukio Mikami. Reliability of knee valgus angle calculation at single-leg drop landing by posture estimation. The 23rd Annual Scientific Meeting of Indonesian Physical Medicine and Rehabilitation Association. インドネシア. 2024.

金井香菜. 広島県脳卒中・心臓病等総合支援センターの取り組み 両立支援に向けたリハビリテーションの役割. 第 8 回日本循環器理学療法学会学術大会. 仙台市. 2024.

ト部真利子、岡本佳奈、田中肇、塚原一樹、西田康朗、牛尾会、三上幸夫. 中足骨骨折術後の速やかなリハビリテーション治療によってメダルを獲得したパラアスリートの 1 例. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

品末典也、浅枝諒、塩田繁人、栗原佳穂、坪川太、三上幸夫. 回復期病棟における標準訓練コードを用いたリハビリテーション治療の実態調査. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

櫛谷聡美、杉原勝宣. 脊髄損傷に対する回復期リハビリテーション治療中に筋内血腫を発症した 4 症例. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

近本哲士、田島文博、末永文彦、天野佐亞哉、勝山貴博、坂本竜一、三上幸夫. 単回の高強度運動療法が脳梗塞患者の血中 IL-6・BDNF 濃度に及ぼす影響：3 例報告. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

永金周臣、吉村健、山中崇. 脳梗塞後の左下肢麻痺患者に調節式二方向ばね補助継手 (HAJ4) を使用した 1 例. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

近藤豪、岡祐一朗、吉川正三、五月女洋介. 術後に顕著になった AO 分類 TypeC1 大腿骨骨幹部骨折に対してリハビリテーションを行った一例. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

高桑翼、折田直哉、野原卓也、金山亜希、市本将也、平田和彦、三上幸夫. 術後早期からのリハビリテーション治療が有効であった肝肺症候群の 1 例. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会. 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

中島勇樹、浅枝諒、平田和彦、三上幸夫. 術前化学療法時の膵癌患者における運動機能および身体活動量に関する調査. 第 57 回中国四国リハビリテーション医学研究会 第 52 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会. 山口市. 2024.

山本真緒、福原幸樹、井上健太、三上幸夫. 大腿切断者の義足なし ADL 訓練と環境調整により自宅退院した症例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

角啓太郎、河野愛史、平田和彦、三上幸夫. 化学療法とリハビリテーション治療により身体機能及び ADL 能力の維持・改善を認めた POEMS 症候群の一例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

玉乃井千優、鳥山実、岩本義隆、岩城大介、平田和彦、三上幸夫. 外側楔状閉鎖型高位脛骨骨切り術後膝滑膜局所感染により膝関節可動域の獲得に難渋した一症例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

岩本義隆、田川菜乃羽、島田昇、窪優子、平田和彦、三上幸夫. 脛骨近位骨肉腫に対して腫瘍用人工関節を施行した AYA 世代症例の歩行能力について. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

大宇根翔一、楠田賢斗、平田和彦、三上幸夫. 左側頭葉てんかんに対する焦点切除術後に

生じた運動麻痺に対し理学療法により歩行動作が改善した 1 症例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

平井智也、平田和彦、三上幸夫. 保存的腎臓療法を選択された高齢末期腎不全患者の一例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

北野絢豊、梅原泉、角啓太郎、河野愛史、平田和彦、三上幸夫. 運動療法により ADL 維持可能だった Platypnea-orthodeoxia syndrome の一例. 第 28 回広島県理学療法士学会. 三次市. 2024.

平田和彦. リハビリテーション部門におけるレジデント教育制度の現状と課題、今後の展望. 第 7 回日本理学療法管理学会学術大会. 成田市. 2024.